



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 ジーエフシー株式会社  
コード番号 7559 URL <https://gfc-jp.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 公一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部部长兼財務経理部 管掌 (氏名) 丹羽 淳 TEL 058-387-8181

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

( %表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,919	2.9	850	29.3	869	26.6	599	31.6
2023年3月期	21,297	27.4	657		686		455	

(注) 包括利益 2024年3月期 658百万円 (40.7%) 2023年3月期 467百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	108.39		3.5	4.4	3.8
2023年3月期	82.33		2.8	3.6	3.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,140	16,935	84.0	3,063.12
2023年3月期	19,270	16,404	85.1	2,967.10

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,935百万円 2023年3月期 16,404百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	87	7	97	8,272
2023年3月期	608	125	2	8,269

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		23.00	23.00	127	27.9	0.8
2024年3月期		0.00		23.00	23.00	127	21.2	0.7
2025年3月期(予想)		0.00		23.00	23.00		22.3	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,952	9.2	817	3.7	860	1.0	569	4.9	102.98

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	5,769,040 株	2023年3月期	5,769,040 株
期末自己株式数	2024年3月期	240,234 株	2023年3月期	240,234 株
期中平均株式数	2024年3月期	5,528,806 株	2023年3月期	5,528,806 株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	19,512	3.5	731	42.3	793	39.7	545	63.2
2023年3月期	18,848	22.8	514		568		334	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	98.63	
2023年3月期	60.41	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	18,402		16,062		87.2		2,905.32	
2023年3月期	17,871		15,588		87.2		2,819.52	

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,062百万円 2023年3月期 15,588百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
生産、受注及び販売の状況 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行する中、個人消費の持ち直しや、訪日外国人観光客が増加する等の要因により、景気は緩やかに持ち直しております。ただし、各種原材料やエネルギー価格の高騰などにより、物価高の影響が本格化してきており、加えて、世界的な金融引締め等が続く中で海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクが懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要顧客である観光産業や外食産業におきましては、消費者の行動変容とともに食に関わるビジネスのあり方やニーズが大きく変化してきております。また、需要が回復しつつある中、観光産業や外食産業を取り巻く経営環境は、物価高や人手不足の影響により、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、世の中の変化を的確に捉え、顧客との繋がりを大切にするとともに、変化と要望を把握し、顧客に寄り添った提案やサービスの提供を行うことにより、『和食を中心とする業務用食材の企画・製造・販売』という当社のコア事業を強化し、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現と更なる企業価値向上を目指してまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高219億19百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益8億50百万円（前年同期比29.3%増）、経常利益8億69百万円（前年同期比26.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5億99百万円（前年同期比31.6%増）となりました。

当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、次の取扱区分により記載し、セグメントによる記載を省略しております。

#### ① 水産加工品

主に魚介類を中心として、野菜等を組み合わせた加工商品で、売上高は92億1百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

#### ② 農産加工品

農産物の素材を活かした加工商品で、売上高は94億15百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

#### ③ 畜肉加工品

生肉の冷凍加工品及び燻製加工品で、売上高は13億91百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

#### ④ その他

料理の下味、かくし味等に使用する特殊調味料及び料理の演出効果を高める器・道具類で、売上高は19億11百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、201億40百万円（前連結会計年度末は192億70百万円）となり、8億70百万円増加いたしました。繰延税金資産の減少（1億37百万円から32百万円、1億4百万円減）があったものの、商品及び製品の増加（9億74百万円から17億17百万円、7億42百万円増）、受取手形の増加（1億64百万円から2億71百万円、1億6百万円増）並びに売掛金の増加（22億68百万円から23億58百万円、90百万円増）が主な要因であります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、32億5百万円（前連結会計年度末は28億66百万円）となり、3億39百万円増加いたしました。未払法人税等の増加（15百万円から1億83百万円、1億67百万円増）並びに短期借入金の増加（3億円から4億60百万円、1億60百万円増）が主な要因であります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、169億35百万円（前連結会計年度末は164億4百万円）となり、5億30百万円増加いたしました。利益剰余金の増加（121億9百万円から125億81百万円、4億72百万円増）並びにその他有価証券評価差額金（5百万円から61百万円、56百万円増）が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動で使用した資金が87百万円、投資有価証券の取得による支出等の投資活動で使用した資金が7百万円、短期借入れによる収入等の財務活動で得られた資金が97百万円でありました。その結果、前連結会計年度末に比べて2百万円増加し、82億72百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果使用した資金は、87百万円（前連結会計年度は6億8百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益8億69百万円があったものの、棚卸資産の増加7億65百万円並びに売上債権の増加額1億96百万円により、資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は、7百万円（前連結会計年度は1億25百万円の支出）となりました。これは主に有価証券の償還による収入39億円があったものの、有価証券の取得による支出36億円、投資有価証券の取得による支出3億円並びに有形固定資産の取得による支出12百万円により、資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果得られた資金は、97百万円（前連結会計年度は2百万円の収入）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出12億20百万円、長期借入金の返済による支出1億34百万円並びに配当金の支払額1億27百万円があったものの、短期借入れによる収入13億80百万円並びに長期借入れによる収入2億円により、資金が増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	88.1	85.1	84.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	40.0	39.0	39.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	100.5	82.2	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	86.4	99.2	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、まず、当社グループの主要顧客である観光産業や外食産業におきましては、コロナ禍で消費者の行動様式も大きく変容し、観光産業や外食産業から求められるニーズも大きく変化しております。また、国内旅行客や訪日外国人の増加等により需要が回復し、景気が持ち直していく事が期待されるものの、物価高や人手不足の影響により、観光産業や外食産業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くものと考えられます。

このような状況の中で、当社グループは和食を中心とする業務用加工食材の企画・製造・販売というコア事業に軸足を置き、これまで培ってきた価値観を大切にしながらも、今の時代に沿った新しい価値を提供し、ジーエフシーのブランドを再構築してまいります。

そして、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

これらの施策により、2025年3月期通期(2024年4月1日より2025年3月31日まで)の連結業績見通しといたしましては、売上高239億52百万円、営業利益8億17百万円、経常利益8億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5億69百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,319,557	8,322,156
受取手形	164,130	271,062
売掛金	2,268,632	2,358,995
有価証券	1,200,000	1,250,000
商品及び製品	974,428	1,717,390
原材料及び貯蔵品	68,117	90,173
その他	65,874	66,093
貸倒引当金	△4,460	△3,860
流動資産合計	13,056,280	14,072,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,241,596	4,242,946
減価償却累計額	△3,769,318	△3,820,986
建物及び構築物 (純額)	472,277	421,959
機械装置及び運搬具	1,450,463	1,452,615
減価償却累計額	△1,395,292	△1,414,648
機械装置及び運搬具 (純額)	55,171	37,966
土地	3,706,311	3,706,311
建設仮勘定	2,160	—
その他	349,290	287,488
減価償却累計額	△312,249	△263,553
その他 (純額)	37,041	23,935
有形固定資産合計	4,272,962	4,190,173
無形固定資産		
ソフトウェア	26,741	23,425
その他	28,570	28,570
無形固定資産合計	55,311	51,995
投資その他の資産		
投資有価証券	1,394,640	1,425,259
繰延税金資産	137,016	32,538
退職給付に係る資産	195,879	233,249
その他	162,902	137,369
貸倒引当金	△4,324	△1,632
投資その他の資産合計	1,886,114	1,826,783
固定資産合計	6,214,387	6,068,952
資産合計	19,270,668	20,140,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,615,159	1,528,749
短期借入金	300,000	460,000
1年内返済予定の長期借入金	44,000	88,008
未払法人税等	15,611	183,158
賞与引当金	129,292	115,750
役員賞与引当金	3,090	3,765
その他	260,576	296,705
流動負債合計	2,367,730	2,676,135
固定負債		
長期借入金	156,000	177,320
役員退職慰労引当金	101,442	111,672
退職給付に係る負債	172,535	172,985
その他	68,406	67,406
固定負債合計	498,383	529,383
負債合計	2,866,113	3,205,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	4,539,178	4,539,178
利益剰余金	12,109,679	12,581,815
自己株式	△351,467	△351,467
株主資本合計	16,397,389	16,869,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,602	61,814
為替換算調整勘定	1,562	4,105
その他の包括利益累計額合計	7,164	65,920
純資産合計	16,404,554	16,935,446
負債純資産合計	19,270,668	20,140,965



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	21,297,590	21,919,508
売上原価	17,181,774	17,544,025
売上総利益	4,115,815	4,375,482
販売費及び一般管理費		
販売費	981,339	1,022,021
一般管理費	2,477,468	2,503,452
販売費及び一般管理費合計	3,458,808	3,525,473
営業利益	657,007	850,009
営業外収益		
受取利息	27,986	27,468
受取配当金	5,564	5,940
受取賃貸料	12,330	11,180
受取手数料	3,103	2,976
補助金収入	20,732	10,031
貸倒引当金戻入額	418	—
その他	8,564	6,198
営業外収益合計	78,699	63,795
営業外費用		
支払利息	6,100	4,221
出資金運用損	29,738	11,903
為替差損	11,565	27,122
賃貸収入原価	1,201	1,305
その他	500	—
営業外費用合計	49,106	44,554
経常利益	686,600	869,250
特別利益		
固定資産売却益	404	—
特別利益合計	404	—
特別損失		
固定資産除却損	62,864	18
特別損失合計	62,864	18
税金等調整前当期純利益	624,139	869,231
法人税、住民税及び事業税	18,007	189,862
法人税等調整額	150,935	80,070
法人税等合計	168,943	269,932
当期純利益	455,196	599,299
親会社株主に帰属する当期純利益	455,196	599,299

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
当期純利益	455,196	599,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,225	56,211
為替換算調整勘定	2,110	2,543
その他の包括利益合計	12,336	58,755
包括利益	467,532	658,054
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	467,532	658,054
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	4,539,178	11,792,703	△351,467	16,080,413
当期変動額					
剰余金の配当			△138,220		△138,220
親会社株主に帰属する当期純利益			455,196		455,196
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	316,975	—	316,975
当期末残高	100,000	4,539,178	12,109,679	△351,467	16,397,389

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△4,622	△548	△5,171	16,075,242
当期変動額				
剰余金の配当				△138,220
親会社株主に帰属する当期純利益				455,196
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10,225	2,110	12,336	12,336
当期変動額合計	10,225	2,110	12,336	329,312
当期末残高	5,602	1,562	7,164	16,404,554

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	4,539,178	12,109,679	△351,467	16,397,389
当期変動額					
剰余金の配当			△127,162		△127,162
親会社株主に帰属する当期純利益			599,299		599,299
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	472,136	—	472,136
当期末残高	100,000	4,539,178	12,581,815	△351,467	16,869,526

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,602	1,562	7,164	16,404,554
当期変動額				
剰余金の配当				△127,162
親会社株主に帰属する当期純利益				599,299
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	56,211	2,543	58,755	58,755
当期変動額合計	56,211	2,543	58,755	530,891
当期末残高	61,814	4,105	65,920	16,935,446

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	624,139	869,231
減価償却費	114,918	108,378
為替差損益 (△は益)	5,701	2,226
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,258	△13,542
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,310	675
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,931	10,230
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,458	△3,292
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,601	449
受取利息及び受取配当金	△33,551	△33,409
補助金収入	△20,732	△10,035
支払利息	6,100	4,221
出資金運用損益 (△は益)	29,738	11,903
固定資産売却損益 (△は益)	△404	—
固定資産除却損	62,864	18
売上債権の増減額 (△は増加)	△550,691	△196,814
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△237,016	△765,018
仕入債務の増減額 (△は減少)	556,798	△86,410
その他の資産の増減額 (△は増加)	13,865	△42,571
その他の負債の増減額 (△は減少)	20,091	34,799
小計	581,643	△108,957
利息及び配当金の受取額	32,332	31,207
補助金の受取額	20,732	10,035
利息の支払額	△6,131	△4,128
法人税等の支払額	△20,275	△15,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	608,300	△87,069
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有価証券の取得による支出	△3,600,000	△3,600,000
有価証券の償還による収入	4,000,000	3,900,000
有形固定資産の取得による支出	△25,650	△12,199
有形固定資産の売却による収入	350	81
無形固定資産の取得による支出	△8,122	△4,259
固定資産の除却による支出	△92,750	—
投資有価証券の取得による支出	△400,000	△300,000
出資金の回収による収入	—	7,982
その他	219	422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,952	△7,972
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,590,645	1,380,000
短期借入金返済による支出	△1,437,717	△1,220,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金返済による支出	△12,120	△134,672
配当金の支払額	△138,393	△127,510
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,414	97,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,265	△176
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	488,028	2,598
現金及び現金同等物の期首残高	7,781,529	8,269,557
現金及び現金同等物の期末残高	8,269,557	8,272,156

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度及び当連結会計年度において、当社グループは業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	水産加工品	農産加工品	畜肉加工品	その他	合計
外部顧客への売上高	8,996,522	8,915,313	1,209,368	2,176,385	21,297,590

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	水産加工品	農産加工品	畜肉加工品	その他	合計
外部顧客への売上高	9,201,554	9,415,035	1,391,453	1,911,465	21,919,508

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度及び当連結会計年度において、該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度及び当連結会計年度において、該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度及び当連結会計年度において、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,967.10円	3,063.12円
1株当たり当期純利益	82.33円	108.39円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	455,196	599,299
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	455,196	599,299
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,528,806	5,528,806

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の状況

(A) 生産実績

区分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
水産加工品 (千円)	17,237	173.6
農産加工品 (千円)	326,174	122.7
その他 (千円)	334,703	98.7
合計 (千円)	678,115	110.2

(注) 金額は販売価格によっております。

(B) 仕入実績

区分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
水産加工品 (千円)	8,388,230	107.7
農産加工品 (千円)	7,243,083	104.6
畜肉加工品 (千円)	1,109,181	114.7
その他 (千円)	1,210,435	84.1
合計 (千円)	17,950,930	104.9

(C) 受注実績

当社グループは見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

(D) 販売実績

区分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
水産加工品 (千円)	9,201,554	102.2
農産加工品 (千円)	9,415,035	105.6
畜肉加工品 (千円)	1,391,453	115.0
その他 (千円)	1,911,465	87.8
合計 (千円)	21,919,508	102.9